

U.S. Indicators

発表日：2023年9月7日(木)

米国 8 月 ISM 非製造業指数は予想に反して上振れ

～非製造業部門は3、4、5月の急減速を乗り越え、緩やかな減速傾向に回帰～

第一生命経済研究所 経済調査部

主任エコノミスト 桂畑 誠治(Tel:050-5474-7493)

23年8月のISM非製造業景気指数(総合、季節調整値)は、54.5(前月52.7)と市場予想の52.5への低下に反して、前月比1.8%ポイント上昇し、米国の非製造業部門の拡大ペースが前月から加速したことを示した。活動指数、新規受注、雇用、入荷遅延の全構成項目が前月から上昇した。事業活動の堅調さを映じて、活動指数、新規受注が比較的高い水準を維持し、現在の事業活動の安定が当面継続することを示した。このような中、雇用は前月の大幅な低下の反動もあり大幅に上昇し、雇用の増加ペース加速を示した。入荷遅延は小幅上昇したが、拡大縮小の分岐点である50を下回っており、納入の速い状況が若干弱まったことを示唆した。

また、拡大した業種数は、全18業種中13種と7月の14業種から減少したものの、多くの業種が拡大を続けている。さらに、回答者の大多数は景気や経済の状況について楽観的な見方を示した。

米非製造業部門は、米中堅銀行の破綻、米国債のデフォルト懸念の高まり等の影響もあり、3、4、5月に大幅に減速した。しかし、6月に金融不安の大幅な後退やデフォルト懸念の払しょく、需要の拡大等を背景に持ち直し、8月に22年初をピークとした緩やかな減速トレンドに回帰した。非製造業部門の拡大ペースは、FRBの大幅な利上げや高インフレ、市場金利の上昇等の影響を受け、緩やかな減速傾向を辿っていると判断される。

8月に拡大した業種数は、18業種中13業種と7月の14業種から減少したものの、多くの業種が拡大した。拡大した業種は、強い順に不動産・賃貸・リース業、宿泊・飲食サービス、その他サービス、芸術・娯楽・レクリエーション、公益、小売業、公的部門、情報産業、教育サービス、建設業、金融・保険、運輸・倉庫、専門・科学・技術サービス(下線は拡大・縮小が2カ月以上続いたことを示す)。一方、縮小した業種は、農林水産業、鉱業、卸売業、医療・社会支援、企業向けサービスの5種(7月4業種)にとどまった。

非製造業総合指数の構成項目では、新規受注が57.5(前月55.0、前月比+2.5%ポイント)、活動指数が57.3(前月57.1、前月比+0.2%ポイント)、雇用が54.7(前月50.7、前月比+4.0%ポイント)、入荷遅延が48.5(前月48.1、前月比+0.4%ポイント)と上昇した。総合指数への寄与度では、雇用が前月比+1.00%ポイント、新規受注が前月比+0.63%ポイント、入荷遅延が前月比+0.10%ポイント、活動指数が前月比+0.05%ポイントの押し上げ寄与となった。

サブ項目では、新規輸出受注が62.1(前月61.1、前月比+1.0%ポイント)と上昇し高い水準を維持、サービス輸出の高い伸びを示した。一方、輸入は52.3(前月52.3、前月比0.0%ポイント)と変わらず、サービス輸入の緩やかな拡大を示した。

インフレ環境では、仕入価格指数が58.9(前月56.8)と上昇し、インフレ圧力が再び強まっていることを示した。労働コスト、電気部品等の継続的な上昇のほか、ガソリン、ディーゼル燃料、木材、

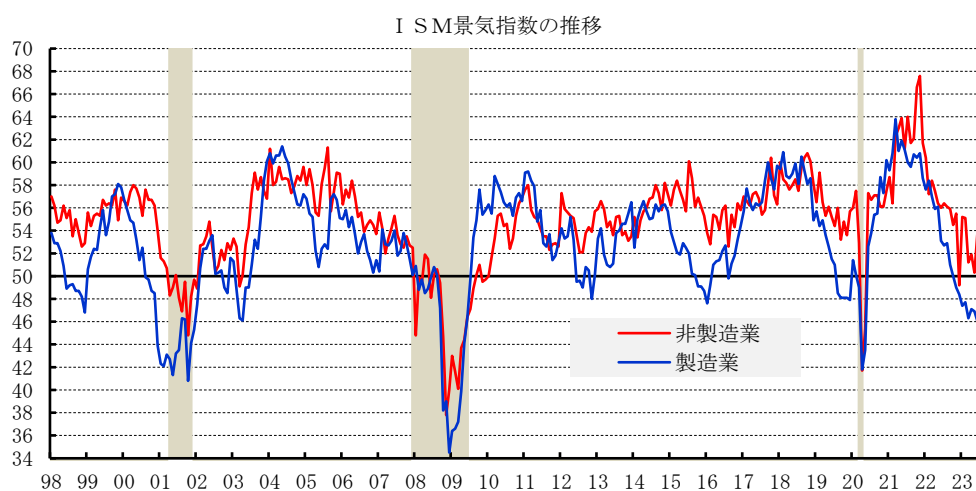
医薬品等の上昇によって押し上げられ、価格指数が上昇した。また、供給不足の分野として、変圧器、建設業や熟練などを含む労働、電気部品が挙げられた。

米国経済全体の景気動向を示す「ISM総合景気指数（非製造業景気指数と製造業景気指数の合成）」は、8月に53.8（7月52.1）と上昇し、景気拡大ペースの加速を示した。四半期では、7－9月期（7、8月の平均）の製造業が47.0と4－6月期の46.7（1－3月期47.1）から改善したほか、非製造業が53.6と4－6月期の52.0（1－3月期53.8）から上昇した。この結果、7－9月期（7、8月の平均）のISM総合景気指数は、52.9と23年1－3月期の53.2を下回っているものの、4－6月期の51.5から上昇しており、7－9月期の米国需要が底堅く推移していることを示している。

ISM非製造業景気指数

	総合指数	活動指数	新規受注	雇用	入荷遅延	受注残高	仕入価格	新規輸出受注	在庫変動
22/08	56.1	59.3	60.4	50.2	54.5	53.9	72.3	61.9	46.2
22/09	55.9	58.3	59.2	52.3	53.9	52.5	69.8	65.1	44.1
22/10	54.5	55.6	56.8	49.2	56.2	52.2	70.9	47.7	47.2
22/11	55.5	61.6	55.8	50.6	53.8	51.8	70.1	38.4	47.9
22/12	49.2	53.5	45.2	49.4	48.5	51.5	68.1	47.7	45.1
23/01	55.2	60.4	60.4	50.0	50.0	52.9	67.8	59.0	49.2
23/02	55.1	56.3	62.6	54.0	47.6	52.8	65.6	61.7	50.6
23/03	51.2	55.4	52.2	51.3	45.8	48.5	59.5	43.7	52.8
23/04	51.9	52.0	56.1	50.8	48.6	49.7	59.6	60.9	47.2
23/05	50.3	51.5	52.9	49.2	47.7	40.9	56.2	59.0	58.3
23/06	53.9	59.2	55.5	53.1	47.6	43.9	54.1	61.5	55.9
23/07	52.7	57.1	55.0	50.7	48.1	52.1	56.8	61.1	50.4
23/08	54.5	57.3	57.5	54.7	48.5	41.8	58.9	62.1	57.7

(出所) ISM



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命保険ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。